

【伝えたい】私の街の

西東京市

産業ニュース
匠NAVI



西東京市に50年以上暮らし、西東京商工会工業部会の役員を長く務めている今井社長

情報量と提案力で
大手企業からも
厚い信頼



私のこだわり
ものづくり

イマイ電子株式会社

いまい よしみつ
今井良充 代表取締役社長

昭和18年神奈川県横須賀市生まれ
平成3年に会社設立

◆住所:西東京市東町5-1-23
◆電話:042-459-6111

イマイ電子

顧客ニーズを的確に
とらえて成形加工

イマイ電子株式会社は、耐熱性、耐薬品性など特定の機能を強化したエンジニアプラスチックを原料に、半導体関連装置や

測定器などの部品を製造。顧客のニーズに合った製品づくりが大手企業からも高く評価されている。また、テフロン端子やダイフロン継ぎ手など、300種類もの自社製品を持ち、理化学機器メーカーのものづくりを支えている。

プラスチック成形加工の会社で営業を担当していた今井良充氏は、平成3年に脱サラして、居住地の西東京市(旧保谷市)にイマイ電子を設立した。当時は半導体メーカーの設備投資が盛んで、半導体デバイスの材料となるシリコンウエハーの洗浄容器など半導体関連装置の部品加工の仕事が多かった。近年は、電気信号の変化を観測するオシロスコープ、水や空気の分析装置など各種測定器に使用される継ぎ手やコック類を数多く受注生産している。

また、機械加工や異業種とのタイアップで装置の組立からユニット組立まで対応している。同社が得意とするのは、エンジニアプラスチックの中でも、フッ素樹脂のテフロンやダイフロンの成形加工。用途に最適な材料を選び、顧客から示された図面どおりに成形する。プラスチックは温度条件によって寸法が違ってくるので、品質管理が非常に難しい。「夏と冬、朝と昼では寸法が違ってくるので、加工場の室温を決め、受け入れ検査も同じ室温で行ってもらったり、寸法管理の条件を提示して了解いただいでか

ら成形に入ります。また、どこかの寸法を一番重視しているかなど、顧客のニーズを的確にとらえて、品質管理を徹底して「ます」と今井社長。品質管理とともに、納期管理にも厳しく対応し、取引先から絶大な信頼を得ている。

従業員5人の小さな会社ながら、イマイ電子の顧客はほとんどが一部上場の大手企業だ。その秘密は、問題提起に的確に答えられる今井社長のエンジニアプラスチックを知り尽くした技術面に関する情報量と提案力にある。例えば、テフロンの成形加工に苦慮していたあるメーカーに対し、今井社長は成形後に機械加工して仕上げる従来の方法ではなく、一度で成形する方法を提案。それにより、時間もコストも削減して高品質の成形品をつくることができた。

「今の時代は工作機械が多様であり、各社が最新鋭の機械をそろえようとする共倒れになってしまいます。そこで、同業者同士が設備を持ち寄って共存共栄できるような方策が必要。そのための仲立ちをして、これからの日本のものづくりに貢献できれば」と今井社長は話す。



テフロンと真ちゅうを組み込んでテフロン端子を製造



テフロン端子など自社製品の数々

西東京市産業振興課 INFORMATION

西東京市一店逸品事業

西東京商工会と協力してモノやサービスなど個店独自の「逸品」を確立し、入りたくなる店づくりへとつなげる一店逸品事業を展開しています。このたび、平成28年度に認定した「おもてなしの逸品」の紹介冊子が完成しました!

また、10月には西武新宿線沿線、11月には西武池袋線沿線で、食べ飲みイベント「ジョイバル」を開催します。詳しくは専用ホームページをご覧ください。

西東京市 一店逸品



配布場所は
市役所、
西東京商工会、
参加店など

西東京市産業ニュース 匠ナビ

西東京市の注目の企業・事業所のホットな情報をお届けする本誌は、年4回(4月・7月・10月・1月)発行しています。市内企業・事業所へのマッチング、商談などのご相談は、西東京市産業振興課までお問合せください。

産業振興課・商工係 ☎042-438-4041

